日本アンテナ

取扱説明書

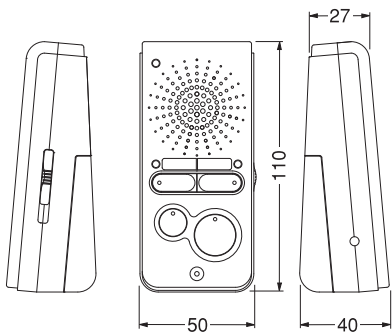
2.4GHz ワイヤレスインターホン

Model NIP20〔親機 NIP10A〕〔子機 NIP10B〕
Model NIP10〔子機 NIP10B〕増設用

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。
製品に対するご不明な点は「お客様窓口」にお問い合わせください。

●NIP20同梱品
専用ACアダプター　2個、　壁面取付ねじ　4本
取扱説明書（保証書付）1部、　シール　6枚

●NIP10同梱品
専用ACアダプター　1個、
壁面取付ねじ　4本（予備2本）
取扱説明書（保証書付）1部、　シール　6枚

●外観および寸法図　単位：mm

ご使用になる前に

本品は無線を利用し、離れた場所での通話を目的としています。
目的外の用途に使用しないでください。
電波の届く範囲を超えると通話できません。電波は周りの建築物などの状況に大きく影響することがあります。

本品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 同じ2.4GHz帯を利用する無線システム（コードレスホン、電子レンジ、無線LAN、ほかのワイヤレスインターホン、テレビドアホンなど）を使用していると、干渉などにより通信距離が著しく短くなったり、通話ができない場合があります。このような場合は、他製品の電源を切るか本品より離してご使用ください。
2. 万一、本品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえ、弊社「お客様窓口」までご連絡頂き、混信回避のための処置などについてご相談ください。
3. その他、本品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社「お客様窓口」までお問い合わせください。

電源の接続（親機、子機共通）

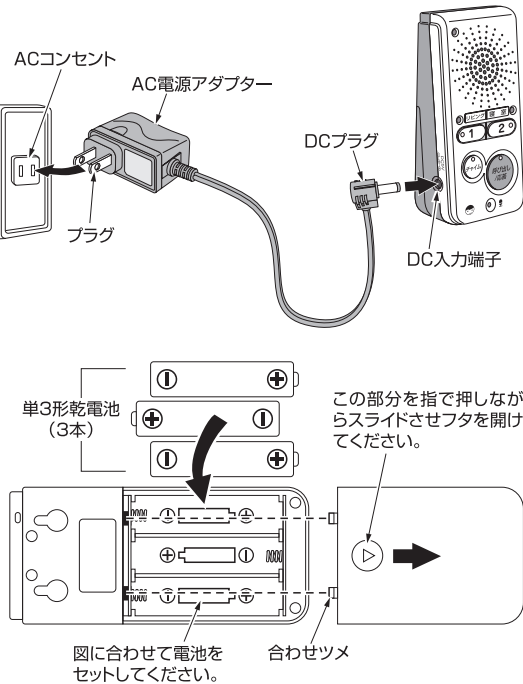
●ACアダプターを使用する時

1. 図のように付属のAC電源アダプターを接続し、コンセントに差込んでください。
2. AC電源アダプターでのご使用時には必ず電池を抜いてご使用ください。

※同梱されているAC電源アダプター以外は絶対に使用しないでください。
※AC電源プラグはACコンセントから容易に抜ける状態にしてください。

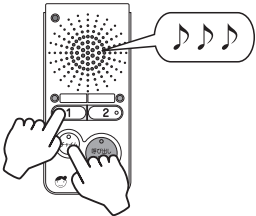
●電池を使用する時

図のように電池ボックスに乾電池の「＋」「－」の向きを確認して単3形乾電池3本を入れてください。2個のツメを合わせてスライドしながらフタを閉めてください。

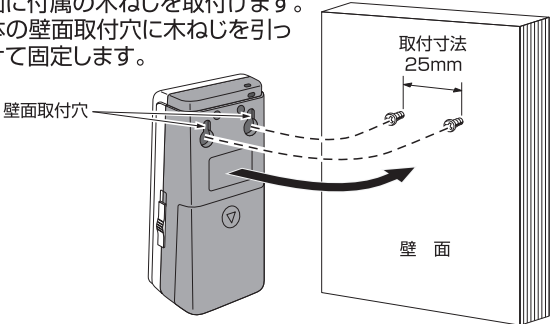
※電池は別売です。
※充電池も使用可能。
※電池切れが近くなると、操作しない状態で本体前面の操作ランプが点滅します。ランプが点滅したら、新しい電池に交換してください。

呼び出し音選択

本品は2種類の呼び出し音を搭載しており、下記の操作でお好きな音に設定ができます。

1. チャイム音：選択ボタン1とチャイムボタンを同時に長押しする。（1～2秒程）
   メロディ音：選択ボタン2とチャイムボタンを同時に長押しする。（1～2秒程）
2. 選択した音が鳴って設定完了です。

※親機・子機共に初期設定はチャイム音になっています。
※受信相手先に応じて呼び出し音を変えることはできません。

壁面への設置

壁面に付属の木ねじを取付けます。
本体の壁面取付穴に木ねじを引っ掛けて固定します。

壁面取付穴
取付寸法 25mm
壁　面

シール貼付方法

保証書

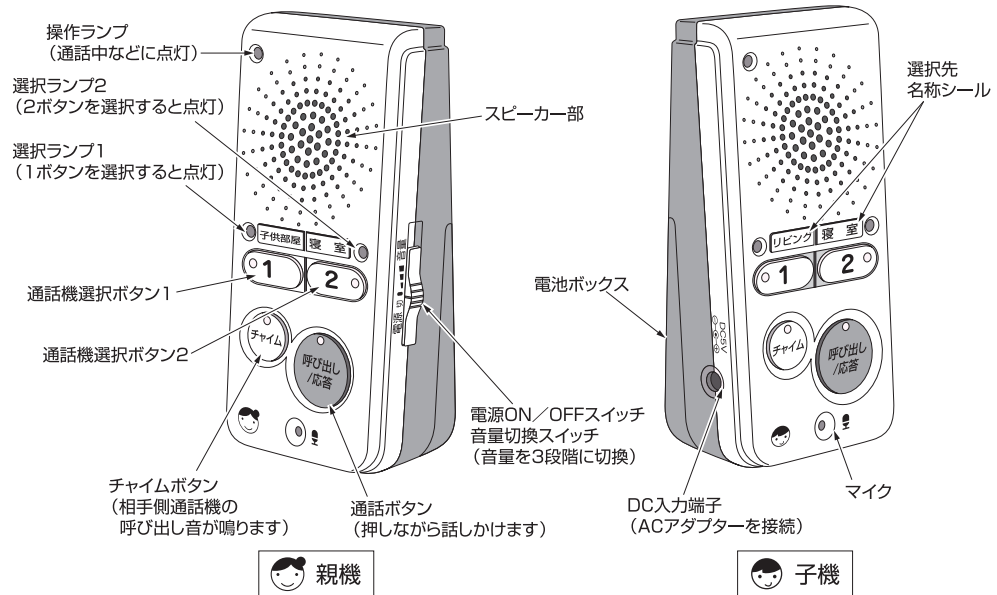
型名	NIP20・NIP10	
お客様	お名前	
	ご住所　電話番号　（　　）	
お買上げ日　年　月　日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間（お買上げ日より）本体1年（但し消耗品は除く）		

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。なお弊社支店・営業所・出張所は弊社ホームページをご覧ください。

〈無料修理規定〉
1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   ①無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
   ②修理対象品を直接当社支店・営業所・出張所まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理をおこなった場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
   ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   ②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
   ③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動など破壊行為による故障および損傷。
   ④海岸付近、温泉地などの地域における公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
   ⑤ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。
   ⑥異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
   ⑦用途以外で使用した場合の故障および損傷。
   ⑧塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
   ⑨消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
   ⑩日本国以外で使用された場合の故障および損傷。
   ⑪本書のご提示がない場合。
   ⑫本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
3. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   (This Warranty is valid only in Japan)
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

各部の名称

ペアリング

●NIP20セット再ペアリング（親機1台と子機1台）

1. 親機の選択ボタン1を押します。（図1）
2. 親機のチャイムボタンと呼び出し／応答ボタンを同時に長押しして、親機をペアリングモードにします。選択ランプ1と操作ランプが点滅します。（図2）
3. 子機のチャイムボタンと呼び出し／応答ボタンを同時に長押しします。（図3）
   （親機をペアリングモードにしてから10秒以内におこなってください。）
4. 「ピン」という音が鳴ってペアリング完了です。

※ペアリングを失敗した場合「ブン」というエラー音が鳴ります。再度1から操作をやり直してください。

図1

図2

●別売子機を増設する場合（親機1台と子機2台）

1. 親機の選択ボタン1、2を同時に押して、1、2を選択します。（図4）
2. 親機のチャイムボタンと呼び出し／応答ボタンを同時に長押しして、親機をペアリングモードにします。選択ランプ1、2と操作ランプが点滅します。（図2）
3. 親機の「選択ボタン1」に割り当てたい子機のチャイムボタンと呼び出し／応答ボタンを同時に長押しします。「ピン」という音が鳴って1台目のペアリングが完了し、親機の選択ランプ1が点灯に変わります。（図3）
   （親機をペアリングモードにしてから10秒以内におこなってください。）
4. 親機の「選択ボタン2」に割り当てたい子機のチャイムボタンと呼び出し／応答ボタンを同時に長押しします。「ピン」という音が鳴って2台目のペアリングが完了し、親機の選択ランプ2が点灯に変わります。（図3）
   （子機1台目のペアリング完了後10秒以内におこなってください。）

図3

以上の操作でペアリングは終了です。子機同士のペアリングも完了しています。
各子機は選択ボタン1に親機、選択ボタン2にもう1台の子機が割り当てられます。

※ペアリングする際は機器同士をある程度近づけておこなってください。
※親機1台と子機2台をペアリングする場合、子機2台ともペアリング操作をおこなわないと「ブン」というエラー音が鳴り、設定が反映されません。再度1から操作をやり直してください。
※NIP20セットの親機・子機は共に初期設定で「選択ボタン1」に割り当てられています。

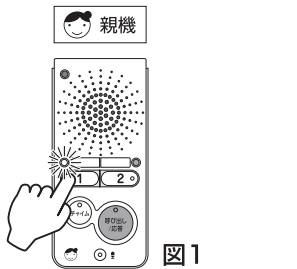
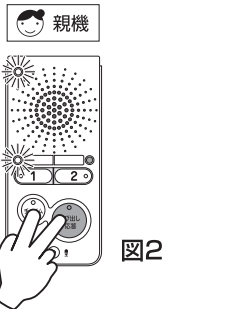
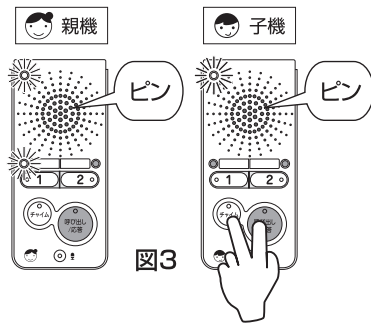



図4

使用方法

1．電源を入れる

本体側面の電源・ボリュームスイッチで電源を入れ、お好みの音量に設定します。（図1）
電源投入時「ポン」と音が鳴り、操作ランプが1回点灯して電源が入ります。その後、操作ランプが1秒毎に薄く点滅します。

図1

電源・ボリュームスイッチ
上下に動かして音量決定
（3段階切換可能）

2．チャイムを鳴らす

①通話先を選択する
通話機選択ボタンを押し、選択ランプが点灯していることを確認する。（図2）

②チャイムボタンを押す
チャイムボタンを押すことで、選択した通話機側でチャイムが鳴ります。（図3）

選択した方のランプが点灯

ボタンを押して相手を選択

図2

図3

3．通話する

①通話先を選択する
通話機選択ボタンを押し、選択ランプが点灯していることを確認する。（図2）

②呼び出し／応答ボタンを押したまま、操作ランプが点灯した状態で話します。相手側のスピーカーから音声が再生されます。（図4）

「もしもし…」

図4

4．応答する

●チャイムで呼び出されてすぐ応答する時
チャイムで呼び出されてから約10秒間は、相手先の選択ランプが点灯・選択されています。通話先を選択しなくても、呼び出し／応答ボタンを押してそのまま通話できます。（図5）

●チャイムで呼び出されてしばらく後に応答する時
チャイムで呼び出されてから10秒以上経った後は、"3.通話する"と同様に操作して通話します。

図5

●通話を受けて応答する時
通話を受けて応答する際は、"3.通話する"と同様に操作して通話します。

子機2台同時呼び出し（子機1台を増設した場合。親機のみ可能。）

①通話先を2つ選択する。
通話先選択ボタン1、2を同時に押し、選択ランプが両方点灯していることを確認する。

②チャイムまたは呼び出し／応答ボタンを押して通話する。

※1回の連続通話時間は30秒です。続けて通話する場合は、一度呼び出し／応答ボタンを離し、再度ボタンを押して通話してください。
※交互通話方式のため、一方が送話している間は相手側は通話できません。
※通信エラー時は、ボタンを押して数秒後に「ブン」という音が鳴ります。再度通話操作をおこなってください。それでもエラーになる場合は、場所を変えて同様の操作をおこなってください。
※チャイムで呼び出しを受けてから10秒間は、別の相手と通話できません。
※選択ランプが点灯しない状態でチャイムボタン、呼び出し／応答ボタンを押すと通話エラーになり、「ブン」という音が鳴ります。通話機選択ボタンを押し、ランプの点灯を確認してから同様の操作をおこなってください。

トラブルシューティング

トラブル	対処方法
ペアリングしない	選択ランプが点灯していない場合、ペアリングができません。 再度選択ボタンを押し、ペアリングをおこなってください。
	機器同士が離れていると、ペアリングできない場合があります。 ある程度近づけてペアリングをおこなってください。
ハウリングする	親機・子機の電源を入れた際に互いの距離が近いとハウリングして勝手に高音が出てしまうことがあります。もし、ハウリングしてしまう場合には、互いの距離を離すか、機器の音量を小さくして、ハウリングが起らないように調整してください。 ※ハウリングとはスピーカーから出た音をマイクが拾い、それをまたスピーカーが再生するということを繰り返し、大きな雑音が連続して発生する現象です。
声が小さい	ボリュームスイッチを音量「大」に切換えてください。
乾電池動作時にペアリングできない	乾電池の残量は十分かご確認ください。 またはACアダプターをご使用ください。
通信できない	通話時間30秒を超えると自動的に通話が終了します。 再度呼び出し・応答ボタンを押して通話してください。
	チャイム呼び出し後は10秒間受信先以外と通信できません。選択ランプが消えてから別の機器と通信をおこなってください。
	選択ランプが点灯していない状態では、通信ができません。通話機選択ボタンを押し、選択ランプが点灯していることを確認し、通話してください。
	相手側の電源が入っていない場合や、相手側が別に機器と通信している場合、通信エラーとなり「ブン」という音が鳴ります。相手側の電源の確認、または間をあけて再度通信をおこなうなどしてください。
	相手側から信号を受信している際は送話できません。受信が終わってから呼び出し・応答ボタンを押して通話してください。
	工場出荷時に親機・子機同士でペアリング設定されていますが、まれにペアリングが解除されて、親機と子機が認識されず、通話できない場合があります。もし親機・子機の電源を入れた際にペアリングされていない場合は、取扱説明書のペアリング方法で再度ペアリング設定をおこなってください。
	機器同士で同時に呼び出しをおこなうと、通信エラーになる場合があります。再度呼び出し・応答ボタンを押して通話してください。
喋り出しが聞こえない	通話ボタンを押してから、通話可能になるまで1秒程間があります。操作ランプが点灯したことを確認してから送話してください。
音が途中で途切れる	電子レンジ、ワイヤレスホンなどの近くで使用すると、電波干渉の影響で安定した通話ができなくなる場合があります。 他の機器の電源を切るか、距離を離してご使用ください。
	金属の入った断熱材を含む壁や床、コンクリートの壁、金属のドアなどの障害物がある環境では、電波が弱くなり、通信可能距離が短くなったり、通信できない場合があります。設置場所を変えてご使用ください。
	通話時間30秒を超えると自動的に通話が終了します。 再度呼び出し・応答ボタンを押して通話してください。

安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

⚠警告

●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

●表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると、火災・感電の原因となります。

●万一、本品を落としたり、破損した場合には、電源プラグをコンセントから抜いて販売店工事業者にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●ACアダプターは必ず付属のものをご使用ください。また、本ACアダプターを他の機器に使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●本品やACアダプターをあけたり、改造したりしないでください。また、本品の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。

分解禁止

●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

●万一、異物が本品の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●本品に水が入ったり、本品がぬれたりしないようにご注意ください。風呂場で使用したり、本品のそばに薬品や水などの入った花瓶、容器を置いたりしないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。また、雨天、降雨中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。ペットなどの生物が本品の上に乗らないようにご注意ください。排泄物や体毛が中に入った場合、火災・感電の原因となります。

●コンセントにさしたままACアダプターのDCプラグに触れたり、物を接触させたりしないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注意

●お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。感電の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。故障や火災・感電の原因となることがあります。

●直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

●本品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

●旅行などで長期間、本品をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。塗装がはげたり、変質することがあります。お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●乾電池を使用するときは、同じ種類のものを使用し、交換の際も全て同じ種類の新しいものにしてください。違う種類や新旧の混在は故障の原因となることがあります。

●乾電池は正しい極性（プラス／マイナスの方向）に入れてください。極性を間違えると、故障の原因となります。

●長時間、本品を使用しない場合は、乾電池を取外してください。

標準性能表

機種共通		
項目	性能	備考
送受信周波数帯（GHz）	2.4	
使用温度範囲（℃）	0～40	
使用可能範囲（m）	約100	見通し距離

親機 NIP10A		
項目	性能	備考
呼び出しチャイム音	2種類	選択可能
接続子機数	最大2台	子機2台 同時呼び出し可能
受信音量調節	3段階	切換式
1回通話時間（秒）	最長30	自動 OFF
外観寸法（mm）	105（H）×48（W）×38（D）	
電　源	単3形乾電池3個使用または ACアダプター（DC5V出力）	ACアダプター付属 ※2
乾電池寿命	約1.5ヶ月	※1
質量（kg）	0.13	電池含まず

子機 NIP10B		
項目	性能	備考
呼び出しチャイム音	2種類	選択可能
接続親機・子機	親機1台と子機1台	子機間通話可能
受信音量調節	3段階	切換式
1回通話時間（秒）	最長30	自動 OFF
外観寸法（mm）	105（H）×48（W）×38（D）	
電　源	単3形乾電池3個使用または ACアダプター（DC5V出力）	ACアダプター付属 ※2
乾電池寿命	約1.5ヶ月	※1
質量（kg）	0.13	電池含まず

●NIP20セット内容
親機・子機 各1台
ACアダプター 2個、シール6枚、
壁面取付ねじ 4本、取扱説明書

●NIP10セット内容
子機 1台
ACアダプター 1個、シール6枚、
壁面取付ねじ 4本、取扱説明書

※1　アルカリ乾電池使用時、
1日5回10秒通話した場合。
（電池の種類により前後します。）

※2　充電池も使用可能。

ACアダプター NIPAD1	
入力電圧範囲（V）	AC90～240
周波数（Hz）	50／60
入力定格電流（A）	0.3
出力電圧（V）	DC5±5%
出力電流（A）	最大1
リップルノイズ（mVp-p）	200（出力電流1A時）
絶縁耐圧／絶縁抵抗	入力・出力　AC3KV5秒間／DC500V10MΩ以上
使用温度範囲（℃）	0～+40　※3
安全規格	電気用品安全法
外観寸法（mm）	57（H）×27（W）×38（D）　※4
質量（kg）	0.06

※3　本体周囲温度　　※4　プラグ刃、ケーブル部除く

お客様窓口　0570-091039　ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243
ご利用時間　9:00～12:00 13:00～17:30（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）

日本アンテナ株式会社

本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03) 3893-5221（大代）
ホームページアドレス http://www.nippon-antenna.co.jp/

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

7104795　平成25年10月